RIPPLE SAILING CLUB
NO. 127

月刊 1993・9・24

RIPPLE

（発行）
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
TEL 0468−57−1711

去る9月12日リプルカップ後半戦の代1戦が行われました。
天気晴れ、NE6m／s、海上フラットのベストコンディションの中、参加選手シングルのみの19名で行われました。
レースを始める迄はまー良いとこ7−8名かなーなんて思っていたS氏は、続々ラインに集まる選手の多さにちょっと戸惑ったりもしました。顔ぶれを見てみると、国体経験者からサンデーセーラーまで、実にバラエティーに富んだ参加選手となったのである。
予定道理11：00ジャストにスタートをし、1レース30−40分のレースを3レースをこなしたのである。
そしてレース終了後はいつものメニューに加え、地元漁師さんよりの差入れの、キロ級の活きた石鯛をはじめ、かつお、するめいか、ニザダイ、かわはぎ等でバーベキューをし、レースの反省会をしたのである。

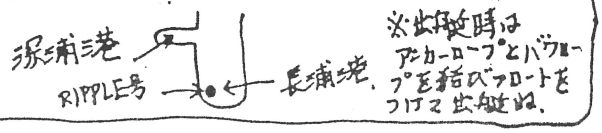
レース成績

順位	名前	1st	2nd	3rd	tp
1	市川	3	1	2	5.75
2	長谷川	2	5	1	7.75
3	竹田	1	3	5	8.75
4	村山	4	2	4	10
5	内藤	6	4	6	16
6	松井	5	7	13	25
7	小池	7	9	9	25
8	長友	9	8	10	27
9	佐怒賀	8	11	11	30
10	横森	20	6	7	33
11	斉木	20	10	8	38
12	塚田	10	15	16	41
13	内藤	11	14	17	42
14	中田	12	13	18	43
15	大神谷	20	20	3	43
16	西村	20	12	12	44
17	田中	20	20	14	54
18	山本	20	20	15	55
19	山本／水野	20	20	20	60

レースだけでなくバーベキューの準備をしてくれました仲間には大変お世話になりました。当日は大変ご苦労様でした。
来月のリプルカップは10月10日（日）になります。日頃の腕試しにふるって御参加を！！　お待ちしております。

恒例になりました湘南カップの日程が決まりました。
来る10月24日（日）になりました。
昨年は色々なレースと重なりちょっと寂しかったのであるが、今年は結構な参加者となると思いますので、今からスケジュールを組んで於て下さい。
開催場所はここ長浜沖です。
参加費用はシングルで4，000円、スループで6，000円になります。
スポンサーとしてヤマハさんにお願いしましたので、そこそこの景品は大丈夫だと思います。
参加したいのだが艇が無い人はリプルに連絡下さい。ホッパーなりラークなりマーチンが用意して有りますので、当日は無料でレンタル致します。
また、既に申し込みを受け付けておりますので、参加希望者はエントリーフィーは後日としましても、連絡をお待ちしております。

先日のリプルカップで気が付いた事ですが、後ろを走っている人の特徴として共通のミスがあることが分かりました。
普通レース時差が付くのは、沈とかコースミスとかペナルティーによるロスなのですが、初心者の走りを見ていると幾つかの基本的なミスを犯しております。
まず、スタートの時点でのミスです。普通スタートラインを切るのはマックススピードであるのに、かなり下の方にいたりとか、とんでも無い所にいて”もうスタートしたんですかー”なんて言っている人がいますが、スタート時はとにかくラインから離れないようにして下さい。
そして、大きく差が付くのは上りなんです。初心者の走りを見てみるとまず全員といって良いほど上り角度が悪すぎます。どうしてあんなに落として走るの？ていう感じです。
原因はセールの引き込みがあまく（トラベラーブロックとブームエンドガ接していない）、迎風角度が悪くなっている為、皆と一緒に上れないんです。
先日のリプルカップの6m／s位でフラットな海面でしたらがんがんに引き込んでも良いと思います。ちなみにレーザーの人なんかはスターンデッキにブームエンドが接いてしまう程がんがんに引き込んでいました。
それと、乗る位置ですがホッパーでしたらセンターボードケースの位置の所で良いと思います。コクピットの構造状センターボードケースの後方に乗るように出来ていますが、見ているとその位置ではどうしてもスターントリムになり艇を引きずって走っているみたいです。
まー今回はこの位にして以上の3点を注意して次のリプルカップに望んで下さい。

横須賀市の港湾整備事業として、深浦漁港の整備工事に伴い、我がリプル号の停泊場所の横に工事関係の資材を置く浮き船台が入港してきます。
その件に関して深浦漁協、横須賀市港湾部、工事関係社と話合いをしてきましたが、設置する日の間の1週間のみ深浦港を空け、長浦港に仮停泊をするということになりました。
期間は9／26−10／2迄ですが、今月の22日に既に移動してあります。
又、元に移動する日時は、10／3日（日）9：00より元に戻す予定です。

私一人でも出来ますが、アンカー打ちとはこうやるのか！！。と、勉強したい方は、泥だらけになっても構わない服装と軍手、そして、汗をしこたまかきますので飲物、着替えを持参の上集合して下さい。
もやいを解かれた艇を操船するだけのクルーザー乗りも良いが、将来質の高いクルーザー乗りに成りたい人にとっては、その他の関係した雑学的な分野の会得がヨット乗りとしての底辺の拡大につながり、将来大きなスキッパー（艇長）として成長することと成るでしょう。